

支援金・納付金一時減少も、一転、元の増加傾向に！

2月17日に「第146回 ダイフク健康保険組合 組合会」が開催され、2023年度収入支出予算その他が決定されましたので、概要をお知らせします。

当健保組合の財政について、2022年度は健康保険料率を2021年度と同率の9.0%とし、保険料収入は微増となったが、支出は支援金・納付金の精算戻り分が多額で大幅な減少となったため、経常収支は約693百万円の黒字になる見込みです。2023年度も2022年度からの収入状況は続くと見込まれ健康保険料率を引き続き同率の9.0%としたが、支出は支援金・納付金が元の増加傾向に戻り、加えて新型コロナウイルス感染症対策で中止となっていた一部保健事業も再開できる見込みとなり、経常収支予算は 約309百万の黒字で計画しています。

国へ納める高齢者医療等の支援金・納付金については、前年度のコロナ禍による一時的な減少から一転、元の増加傾向に戻り、2022年度の支援金・納付金は保険料収入の約41%となり、医療費(保険給付費)と合わせると約84%を占めており、健保組合の重要な事業である保健事業費は約4%にとどまっています。

また、介護保険については、介護納付金が微増となりますが、介護保険料率を前年度同率の2.0%とし、収支予算は 約51百万の黒字で計画しています。

厳しい状況は続きますが、加入者の皆さまの健康な生活を支援するため、保健事業を一層充実させていきます。

2023年度 収入支出予算

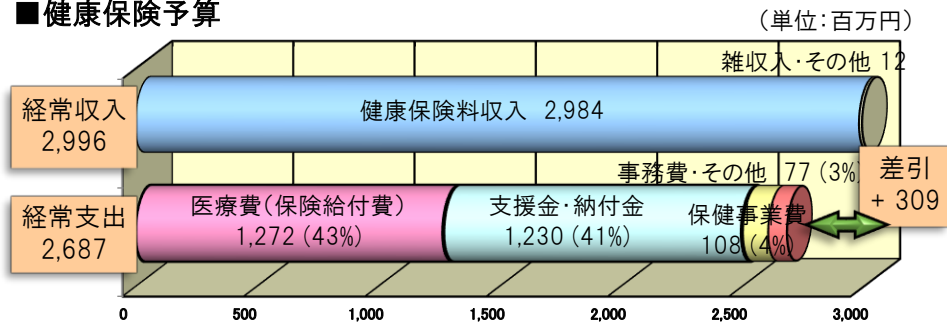
■保険料率

健康保険料率	9.0%
介護保険料率	2.0%

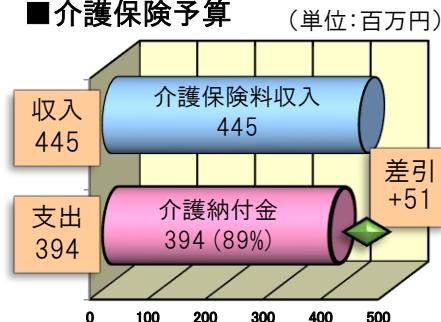
<前年度比>
(前年度同率)
(前年度同率)

<参考> 2023年度協会けんぽの保険料率
健康保険料率 10.00% (全国平均)
介護保険料率 1.82% (全国一律)

■健康保険予算



■介護保険予算



【健康保険の収支予算】

(単位:百万円)

<経常収入>

科目	金額
健康保険料収入	2,984
雑収入・その他	12
収入合計	2,996

<経常収支>

経常収支差引額	309
---------	-----

<経常支出>

科目	金額	保険料収入に占める割合
医療費(保険給付費)	1,272	43%
支援金・納付金	1,230	41%
保健事業費	108	4%
事務所費・その他	77	3%
支出合計	2,687	

【介護保険の収支予算】

(単位:百万円)

<収入>

科目	金額
介護保険料収入	445

<収支>

収支差引額	51
-------	----

<支出>

科目	金額	保険料収入に占める割合
介護納付金	394	89%